

(様式1)

学校番号 (小・中64)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(可美小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- 地域住民への情報発信の強化
- ボランティア等地域社会との連携による学校支援体制の拡充

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒  ア よくできた  イ できた  ウ あまりできなかった  エ できなかった  
(理由)

- ・学校のグランドデザインについて、委員のみんなで活発な意見交換を行い、「明日、また来たくなる学校」について熟議することができたから。
- ・いろいろな立場で、「より良くするには」と、熟議することができたから。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒  ア よくできた  イ できた  ウ あまりできなかった  エ できなかった  
(理由)

- ・支援活動は、コーディネーターや先生方と情報交換し、子供たちに必要な家庭科や校外学習等で、とても充実していたから。今後は、保護者だけでなく、地域の方々にもボランティアを募集し、地域とのつながりも深めていきたい。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒  ア 充分に行った  イ 行った  ウ あまり行わなかった  エ 行わなかった  
(理由)

- ・CSだよりやボランティアアンケート、さくら連絡網の活用、各委員の所属団体へのCS周知活動や連絡を行うことができたから。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ボランティア等地域社会との連携による学校支援体制の拡充
- グランドデザイン「美しい心でともに未来に向かって輝く子」の実現に向けての熟議